

タイトル	かぼちゃのたねをまきました
内容 (準備、遊びの展開 など)	子どもたちの願い『本物のハロウィンかぼちゃをくり抜いてジャクオランタンを作 ってみたい』そこで、子どもたちとかぼちゃの種を蒔きました。外で遊ぶことの少 なかった子どもたちが、かぼちゃ栽培を通して外へ出る機会を増やし、『外遊び大 好き』を子どもたちのアイデアと『やってみたい!』を推進力に展開します。
用意するもの	ハロウィンかぼちゃ種、栽培用土、スコップ、肥料、ジョウロ、カービング用具
実施期間	令和5年5月～令和5年12月
実施回数	11回
参加対象	児童

<事業実施までのプロセス・アピールポイント>

子どもの主体性	子どもたちと創り上げてきたエピソード
<p>子どもたちの願いからかぼちゃ栽培が始まりました。種を植え芽生えると「でた！」と喜び、畑への植え替 えや水やりも進んで取り組みました。外へ出ると『!』やりたいこと、やってみたいことがあふれ、子ども たちが次々と企画。夏には、ロックフェスティバル、どろんこ水遊び、看板や横断幕づくり、宝さがし。秋 には、いよいよ収穫。きれいに拭いて、念願のジャクオランタンを作りました。かぼちゃがたくさん取れた ので子育て支援センターの幼児さんたちにも使ってもらいました。また、外遊びをする中で子どもたちと追 いかけっこりレー『トムとジェリー』を開発。「トムジェリしよう！」と楽しんでいます。地域の方にもか ぼちゃ栽培を手伝っていただきました。感謝を込めて招待状を描き、クリスマス会にお越しいただきます。</p>	
普及・波及	これさえ押さえておけばどこでもできるポイント
かぼちゃ種、野菜用土(45ℓ以上)、かぼちゃのカービング用品	

<当日の様子>

子どもの声	かぼちゃの種や中身を取り出す時、においが大変だったけど、きれいなるまでくり 抜いた。小さなのこぎり(カービング用)でかぼちゃの顔を作って、思ったように できたので嬉しかった。ギザギザの口とか切り落としそうで慎重にやった。どろん こ水遊びが夏休みでいちばん楽しかった。『トムジェリ』大好き。
職員の声	とにかく熱い夏でした。子どもの声から次々とイベントが生まれ、安全面の確認や 保護者への通知を意識しました。運営面での疑問や問題点を子どもたちに相談する と、もっと楽しくなる解決策が生まれてくる。遊びの天才!と脱帽です。

児童館名	朝日児童センター
住所	福井県丹生郡越前町気比庄 57-205
TEL	0778-34-7123
児童館ホームページ URL	朝日児童センター



5月
かぼちゃの種を
蒔きました。



「どうやって蒔くの？」
「土はこれくらい？」
みんな真剣!!



「お水あげなくちゃ」
「ぼくもする」



あっ！
芽が出た!!



6月
「大きくなったから子葉が枯れてきた」「もう習ったよ」 3年生すごい👁️
さあ、植え替えよう!!



「葉っぱ、大きいね」
「黄色い花。
ここにも咲いてる」



7月
大きくなーれ♪



やったー！
赤ちゃんかぼちゃ ぶくり。

赤ちゃんかぼちゃを見つけると「かわいいよお～」そっと見つめて。愛おしい。
かぼちゃのお世話をしながら、外へ出ることが多くなりました。
すくすく成長するかぼちゃ。園庭のあちこちに笑顔。「外遊び、楽しい!!」



フープじゃんけん。
「ぼくの勝ちだ!!」



四つ葉探し
「きっと、ある」



上手になったよ!

7月「水やり したい!」毎日、希望者が殺到。靴も服も「濡れちゃった!!」と弾む声。
「水鉄砲したいね」「スプラトゥーン」「スーパーボールすくい」「水ヨーヨー」
「砂場ドロドロにして、泥だんごは」「いいね!」

ちょっと待って。きっとみんな、裸足になると思うけど、石ころいっぱいだよ。大丈夫?
「みんなで拾えば」「石ころ集めて重さ図るのは」「面白い!」「ポスター書こう」
「石って英語でなに?」「じゃんけんのグーはロック」「ロック」「Rock!」
「ロック フェスティバル!!」



もくもく、コツコツ。優勝目指すぞ!
量りにのせて…「今日は 556g」絶対ぼくが一番だ。
優勝は、1年生。1,213.5g 拾いました。
参加者 34 名。みんなで 10,891.6g 集めました。

「ゴーグルもいるね」どんどん進む作戦会議。熱中症対策は？
「スポーツドリンク」ポスター完成。「水ヨーヨー、作れるかな」
「色水で、チーム戦しよう」「海の家もほしい」どれもこれも初挑戦。
おやつには、みんなで『えだまめ』食べて休憩しようね。



作戦会議(3年生)。ドロドロになる気満々。
海の家(テントハウス)はお助け隊(4年生以上)が。
水ヨーヨーは、自分で。



あー、やっと できたー!!
みんな 顔も服もびちょびちょだけど、できた!
「自分で作ったのを持って帰りたい」
ということで、
水ヨーヨー釣りは水ヨーヨーづくりに。

お助け隊(4年生以上)は、水ヨーヨー釣り用のこより針づくりも挑戦。実施で釣りはなくなりましたが、せっかくなので試し釣りをしました。



「こよりって、ねじるの難しい」釣ってみると、「水つくとすぐ切れるー。作るの大変だったのにー」

園庭がだんだん日陰になってきた午後3時過ぎ。準備開始です。

待ちきれない、みなさん。
どろんこ水あそび、楽しむぞ。
おー!!

やりたいことプログラム

- ① 水ヨーヨーづくり
 - ② スーパーボールすくい
 - ③ 水でっぼう
 - ④ おやつ(枝豆)タイム
 - ⑤ リアル スプラトゥーン
 - ⑥ どろんこ遊び
 - ⑦ 海の家(シャワー、着替え)
- ※①AM、②～⑥15:30-17:00+⑦



水やり用のジョウロで水運び。準備、準備。



「ポイはひとり1枚。3分間遊べます。よーいスタート!!」リーダーさん(3年生)の掛け声で、スタート。ポイが破れてからの工夫が面白い。時間いっぱい格闘の末「見て、見て」準備に後片付けに、影のお仕事、お助け隊さんたち大活躍。



それ!! 「キャーッ」「やったなー」 友だち追いかけてびちょびちょに。 「あー気持ちいい〜」



おやつタイム。お茶に枝豆。塩分、エネルギー、水分チャージ！



さあ後半戦。気合十分。Let's スプラトゥーン!!
赤、緑、青。チーム対抗。頑張るぞ。



いよいよ、どろんこ遊び。
『泥だんご』『泥風呂』『どろんこプール』

森林組合さんにプランター作り(木工教室)を覚えてもらった数日後。近隣の畑に看板を発見。「ぼくたちの畑にも看板ほしい」「いいね!」「看板作ろう!」



どんな看板にする? のこぎりギコギコ。下地づくり。



下絵をラミネートして
ステンシルシートづくり。



スポンジにペンキをつけて
ポンポンポン。



細かい所は筆で。
乾かしながら塗り重ね。



取付開始。
キリで釘穴あけ。



釘打ちはできる。プランターづくりでやったから。
真っすぐ、静かにトントントン。自信あふれる姿。



取付完了!!
「できたー」
「イエーイ!」
ひげを描いて
完成



8月。毎日の酷暑。日に日に葉っぱがしなびてく。「大丈夫かなあ…」



枯れて、しまった…

葉っぱも 黄色くなって
枯れ始めてる。
「お水だよ」「がんばって」

水やりをしていると「何か跳ねた!」「えっ」「どこどこ」ピョン!また跳ねた!!
「あっ、こっちも」「どこどこ」「茶色いの」「いた!」もう水やりは後まわし。
宝探しの始まりだ。



「エイ!」「入った?」「たぶん」「あれ、逃げた」「そこそこ👉」
そ〜と。「つかまえた!」「すごい!」宝箱へ。「見せて見せて」



「入ってる!」
トノサマバッタ
逃げないでー。



「カエルもいる」
ウリハムシ、イトトンボ…
畑には生き物がいっぱい。



観察したら、
畑にリリース。
また、会おうね。

児童館ギネス世界記録チャレンジ 2023 公式戦を観戦していた時のこと。

「ここには、あんなのないね」ん？「ほら、後ろの壁にはってある児童館の名前のやつ」旗？
無いねえ。ない。…そういえば、布。あっ、ある。



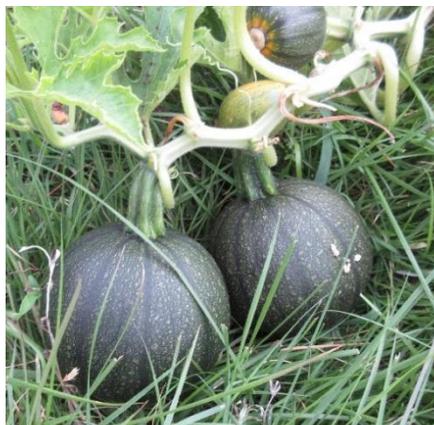
どろんこ水あそび リアル スプラトゥーンで
染めた布。「あれが これ」「きれい！」
大きくて太い字。ペンキで。



マスキングテープ はがし。少しずつ。丁寧に。 完成!!
Do ともどもんなか 朝日児童センター
完成記念 みんなでパチリ。



暑さも少し和らいだ9月。かぼちゃも元気に大きくなり、色づくものも。園庭で遊びながら、追いかっこりレー『トム&ジェリー』を開発。外遊びの新しい楽しみが、増えてます。「外遊び、楽しい!!」



元気にすくすく！



押し出し相撲
のこった のこった



「だるまさんが、ころんだ！」
「動いたー」



JUMP-JAM 大好き！ “ジャンケンベースボール”



オリジナル 追いかっこりレー
『トム&ジェリー』 大人気！



鮮やかな色に。
もうすぐ収穫！

畑のあちこちに、ハロウィンパンプキンの鮮やかなオレンジ色が目立ち始めました。さあ、収穫です。「どこらへん、切ればいい?」「もう少し上かなあ」緊張するね。枝切ばさみも初めて。傷つけないように、ケガしないように。慎重に、丁寧に。

「小さいのに、ずっしり重い」「これ緑色だけど、まだ? 取っていい?」もう、大丈夫だよ。大きいのも小さいのも。みんなで収穫したら、きれいに拭いて大きさ分けしよう。



小さいの、かわいいね。

大きいのがゲット



ハロウィンパンプキン色、すごく鮮やか。
「この大きさ、いい。色もきれい。」



一つ一つ拭いて汚れを落とすときらりと輝きます。
栽培を助けてくださった地域の方からもかぼちゃが到着。
感謝して、きれいに拭いて、大きさ分けしましょう。

10月。かぼちゃは全部で257個。自分のかぼちゃを1つ選びましょう。
大きいかぼちゃでジャクオランタンを彫るのは、10月27日、30日、31日。
小さいかぼちゃは、画用紙でおばけパンプキンを作ることになりました。



大きなかぼちゃは、10個。
やったー！

どっちにしようかな。
どっちもかわいい。

自分のかぼちゃを決めたら
棚の上へ。



顔や飾りは、自由です。自分のオリジナルおばけパンプキン！楽しもう！



表情豊かな“おばけパンプキン”が、たくさん出来上がりました。
子育て支援センターの幼児さんたちも楽しみました。

『本物のハロウィンかぼちゃをくり抜いてジャクオランタンを作りたい』
子どもたちの願いがかなう日がやってきました。ドキドキ、わくわく。さあ、挑戦だ！



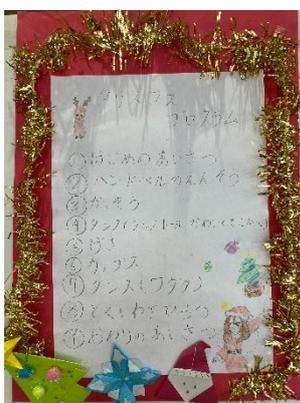
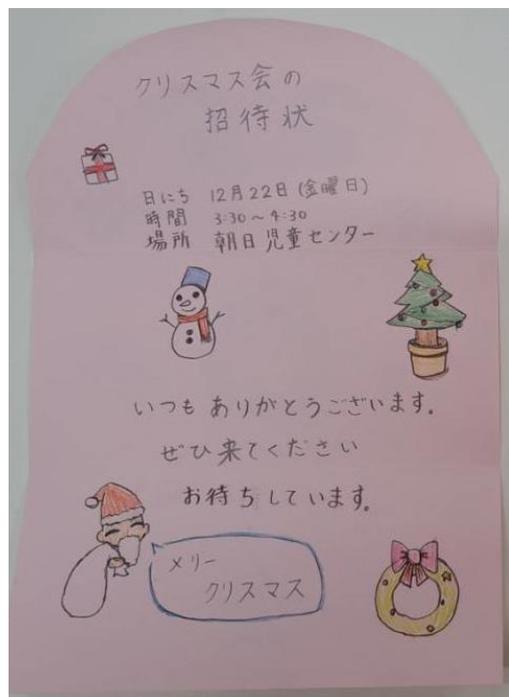


9名の子どもたちの願いがかないました。
かぼちゃの中身「匂い臭い」「平気だよ」としゃべりながら、
みんな自分のジャクオランタンを作り上げました。

野遊び・外遊びプログラム実践研究会 実施報告書

12月 リーダー会議(3年生)で今年もクリスマス会をすると決まりました。

クリスマス会の内容決めや出演希望者の募集などと同時に、今年お世話になったみなさんに感謝の気持ちを込めてをクリスマス会にご招待することになりました。夏の猛暑の中、かぼちゃを大きく育ててくださった地域の方にもご招待状を描き、お渡ししました。



クリスマス会の日には天候が悪く、かぼちゃ栽培をしてくださった方にはご出席いただけませんでしたが、5名の方が雪の中お越しくださいました。みんなで感謝を込めてお迎えし、練習してきた演目をご披露しました。





リーダー(3年生)さん
企画運営のみなさん



地域の方「素晴らしい、
楽しい会でした！」



地域の方へ
感謝のプレゼント



演目披露の後、
手作りのクリスマスリースとおばけパンプキンをプレゼントしました。
そして、一番最後にみんなで『ジングルベルロック』を踊りました。
クリスマスの駄菓子屋さんも子どもたちで頑張りました。



外遊びへの興味を『やってみたい!』を推進力に展開しました。今年の夏はとても暑く、かぼちゃ栽培には過酷でした。子どもたちの献身的な水やりで、園庭の畑では大きいサイズが奇跡の1つ、小さいのは40個程収穫できました。地域の方が別畑で栽培してくださったおかげでジャクオランタンづくりにたどり着けました。本当に感謝です。ありがとうございます。

タイトル

かぼちゃのたねをまきました

回数	日付	実施内容	参加者人数	備考
1	5月	種まき	15人	
2	6月	植え替え	12人	
3	7月	ロックフェスティバル	34人	
4	7月	どろんこ水あそび	92人	
5	8月	看板づくり	7人	
6	8月	宝(生き物)さがし	32人	
7	8月	横断幕づくり	15人	
8	9月	収穫	12人	
9	10月	おばけパンプキンづくり	107人	幼児31組含む
10	10月	ジャクオランタンづくり	9人	
11	12月	クリスマス会	71人	来賓5名含む

子どもたちの夢が1つかないました。本当にありがとうございました。

そしてまた、3年生がかぼちゃを彫っている間近で2年生がじっと見つめていました。

来年は、どんな声が聴こえてくるのか。楽しみです。

これからも、子どもたちが希望をもって輝ける、子どもの声をプログラムとして実践していきたいです。